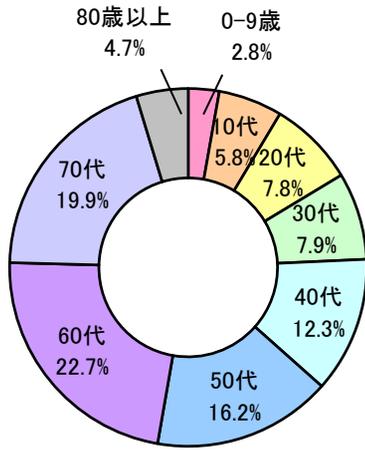


正倉院の世界-皇室がまもり伝えた美-

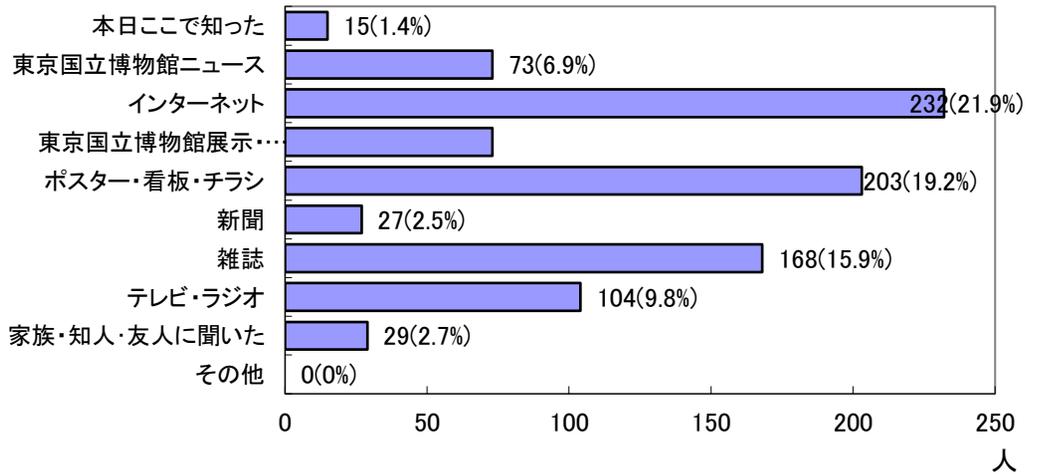
アンケート集計結果

開催期間：令和元年10月13日（日）～令和元年11月24日（日）（37日間）
 回答者数：662人（総入館者数：362,076人 アンケート回収率：0.18%）

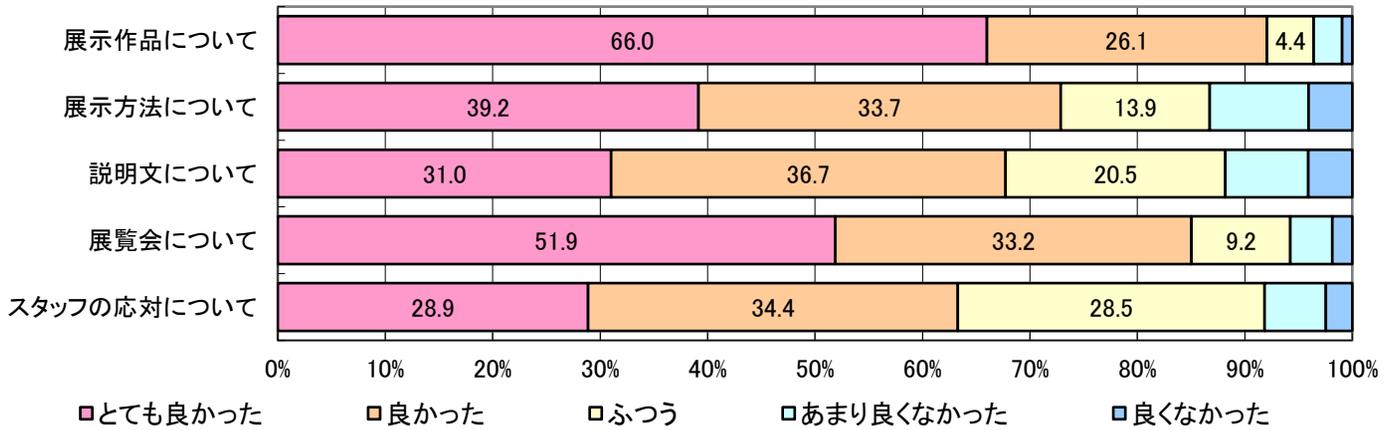
①アンケート回答年齢層



②認知経路（複数回答）



③展示に関する満足度



④主な意見・感想

- ・ 展示の構成、流れが考えられていて素晴らしかった。
- ・ 模造品、修復の様子の展示、琵琶の音の公開がよかった。
- ・ 展示物を周囲から観覧できるのがよかった。
- ・ 音声ガイドの声や内容が大変よかった。
- ・ お香の香りを体験できるスペースがあるとよかった。
- ・ 展示室がやや暗く、説明文が読みづらかった。
- ・ 写真撮影禁止の案内が見難い。

注：上記数字は以下の通り

	あまり良くなかった	良くなかった
展示作品	2.7	0.9
展示方法	9.2	4.1
説明文	7.7	4.1
展覧会	3.9	1.9
スタッフの対応	5.7	2.4

(%)

本展は、天皇陛下の御即位を記念し、正倉院宝物と法隆寺献納宝物という、飛鳥・奈良時代の国際色豊かな造形文化に焦点を当てた展覧会でした。また、令和元年の本年にこそふさわしい、日本文化を世界に発信する展覧会でした。皇室が守り伝えたかけがえのない日本の美を多く展示した当展覧会は、30万人を超える方に御覧いただきました。

アンケートの結果、展覧会に対して85.1%の方から「とても良かった」「良かった」との好意的な意見をいただくことができました。

その一方で、展示室がやや暗く、説明文が読み難い、写真撮影禁止の案内がわかり難い、展示品の香りが体験できるスペースがあるとよかったなどのご意見をいただきました。

今後も来館者の皆様よりお寄せいただきましたご意見・ご感想を参考に、観覧環境のより一層の充実に努めて参ります。